

団体名	NPO法人オカヤマビューティサミット		活動タイトル	スマイルアップ就労支援事業		
望ましい社会状況および団体のビジョン（社会的役割と活動基盤）				■ 活動風景		
●地域の望ましい社会状況（ビジョン）	<p>当団体のビジョンは「独りじゃない。いつだってだれだって未来は創れる。」</p> <p>具体的にはひとり親家庭・ふたり親家庭・DV被害者など、困難を抱える方達（親や大人）のサポートをすることで、物質・時間・心身・愛情的な子どもの貧困問題を解決し、貧困の連鎖が生まれない社会を創りたい。「10年後。あの時ががんばってよかったな」と笑顔になれる社会を目指して、私たちは未来への一歩をつなげていきます。</p>			スマイルアップ就労支援(業務委託作業)の様子		
●団体の社会的役割（ミッション）	<p>当団体のミッションは「女性が笑顔に。子どもが笑顔に。社会が笑顔に」である。人は誰も不幸な人生を送りたいわけではない。問題があり解決していく術が見つからない時に表情から笑顔が消えていく。家庭であれば女性や母親の笑顔が消えることで子どもは親や家庭に対して不安感が募り、社会にとっても負の連鎖を呼び出してしまおうと考えている。</p> <p>1, ひとり親家庭・困窮世帯の親への複合的支援として24時間相談受付にて、生活の安定や心の安定を図り居場所を提供する。 2, DVや虐待による被害で虐げられる親子が根絶される社会を創り負の連鎖を止める。 3, 困難を抱える女性や子供が自分らしく未来を創れる人生のサポートをする</p>					
●団体の活動基盤	<ul style="list-style-type: none"> ●望ましい人的資源：広報・ファンドレイジングと事務・総務等を担えるスタッフが在籍し、団体の基盤強化につながる人材 ●望ましい物的資源：シェルター施設・居場所といった物件。また物品について地元企業の協力の元寄付等で賄えるようになること ●望ましい活動資金：自主財源（会費・寄付・自主事業）が十分の確保され、当事者にとって必要な支援ができるような財政力の安定化 ●望ましい情報：団体の事業運営や人材育成において団体の活動が基盤強化できる情報を得ること 					
■ 活動報告		■ 1年間の目標に対する達成状況(まとめ)		<p>親子会 セミナー開催時の様子</p>  		
<p>1、ステップアップ就労支援事業 受益者の働けない背景に寄り添うため、心身的なサポートも行いながらステップアップできる業務委託契約をし、B型事業所と連携しながら、ステップアップ就労支援を行った。</p> <p>2、就労継続へ向けた支援 本就労後、継続できるよう月1～4回のサポート(面談)をLINEや対面にて行ったり、求人依頼企業の情報配信やマザーズハローワークとの連携を行った。</p> <p>3、生活安定に向けた支援 計4回の親子会を開き同じ環境で働く親子での交流会をした。同様の悩みを抱える世帯間での交流や、講師とのつながりにより、就労に向けて前向きな支援となった。</p> <p>●活動基盤の強化の内容 担当者のみが、支援できるのでは団体として、受益者を支援できないと思い。マニュアル作成をするために、適宜MTG開催や意見交換をした。</p>		<p>1、ステップアップ就労支援事業 受益者に毎月1～3回募集をかけ、本就労につなげていくため希望者を募ったところ22名の応募があった。22名のうち、ステップアップ就労につながったのは、7名の希望者だった。</p> <p>2、就労継続へ向けた支援 本就労後、継続できるよう月1～4回のサポート(面談)を行い、就労体験などを行い、5名の本就労に至った。</p> <p>3、生活安定に向けた支援 計4回の親子会を開き12世帯が参加した。満足度も高く「自分だけではない」といった意見が多く聞かれた。</p> <p>●活動基盤の強化の内容 マニュアル作成をすることで、担当者性ではなく、団体として何が不足しているか？等検討を重ねることが出来、職員の満足度もアップした。</p>				
■ 事業を通じて得られたノウハウ		■ 望ましい社会状況を達成するための課題		■ 活動成果のアピールポイント（自由記入）		
<p>①企業との連携 活動に賛同してくれる企業と連携することで、ステップアップ就労ができた。 就労となると本人、企業間の契約となるが、本事業において、本人、当団体、企業間の三者で業務委託としての働き方や他団体の連携により、本人の就労意欲を掻き立てることができた。</p> <p>②女性の就労応援企業(岡山市女性が輝く男女共同参画推進事業所認証企業)のリスト活用し、団体から求人情報依頼を行った。</p> <p>③マニュアル作成をすることで、当団体として、必要部分・不足部分の整理のため職員間での意見交換ができた。</p>		<p>当初の目標にも記載しているが、一定数の本人の心身の不調や子の特性による不就労は「親なのに何もできない」となって生活の不安定がぬぐえない現状がある。 こうした状況を変えるために、悩みを打ち明けるだけでなく、未来を創っていくための支援が必要と考える。 そのためには、資格やスキル、モチベーションなどは必要なことではあるが、困りごとを話せる居場所は必要である。 そのために「親子会」の開催は、親子で参加できるが、その背景には「就労」のサポートもできることで、子供の貧困問題解決にも繋がれるように思う</p>		この1年間の活動を通じて	就労希望者とのつながり	を達成しました。
				■ 受益者の具体的な変化（自由記入）		
				<p>「働くことに不安を抱えていたが、ステップアップ就労に遅刻や体調不良もなく行けたことで、自信が持てた」 「自分だけが就労に対して不安を抱えているのではない。と思えた」 「業務委託で自信が持て、本就労につながった。」等の意見をもらった。</p>		